

少人数学級の良さを活かしたきめ細かな指導

下吉田第一小学校では、大規模校ではできない「きめ細かな指導を活かした教育」を行っています。この成果はたくさん出ています。例えば、成績結果の向上、陸上記録会結果の向上、また、中学校進学後に活躍する生徒が多数出るなど自信を持って児童を卒業させています。



【ていねいできめ細かな指導】

一人ひとりに合わせた、きめ細やかな学習支援をしています。特に算数では1年生から6年生までの全クラス、2人体制で指導を行っていますので、個別に対応していくことが可能になっています。学習面のみならず生活面でも、担任だけでなく、全校の先生方で全学年児童を温かく見守り、楽しく安全に過ごせる学校づくりに努めています。

【授業を補うチャレンジルーム】

休み時間や放課後には、誰でも希望すれば参加できるチャレンジルームという学習支援室を開設しているのも本校独自です。学習機にとらわれず、床に座ってテーブルを囲みながら学習できるスペースがあるのも魅力の一つです。「わからない、できない。」を減らすと同時に、学年に応じた自主学習プリントも充実しており、やる気あふれる多くの児童で賑わっています。



【大規模校にはない数多くの経験ができる】

誰もが主役になれる学校、それが下一小です。大規模校ではできない数多くの経験が自信となり、やる気のある児童を育みます。富士山音楽祭や陸上記録会など市内の統一行事でも、物怖じせず、一人一人が生き生きと活躍していると話題になっています。

【卒業後もがんばる児童の育成】

6年生などの高学年では下の学年の児童を大事にし、慕われながら全ての児童がリーダーとして活躍する経験をしています。その経験が中学校以降の生活に活き、多くの先輩が、卒業後もリーダーとして活躍しています。

